

五峡の子

学校だより 2月号
荒川区立第五峡田小学校
校長 出井 玲子
令和3年1月29日(金)
TEL 3892-9515
五峡小ホームページ

<http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/DAI5HAKETA-E/>

【学校教育目標】 「かしこい子」 「やさしい子」 「たくましい子」

持続可能な消費の実現

校長 出井玲子



2月「如月」の語源は、まだまだ寒さが厳しい時期に、更に衣を重ね着するという意味の「衣更着(きさらぎ)」とされる説があります。一方、「令和」の語源となった「令月(れいげつ)」も2月の異名の一つとされています。「令月」には、何をするにもよい月という意味があります。寒さ対策、感染症対策をしながら、少しでも何をするにもよい月にしていきたいと思えます。

先月お知らせしましたように、1月22日(金)は、研究発表会を行いました。近隣、荒川区立原中学校と連携を図った「消費者教育を中心とした「法」に関する教育の推進」～持続可能な消費を実現できる自立した児童の育成～について、無観客での開催ではありましたが、講師の先生方には、子供たちの授業の様子を事前に撮影した映像でご覧いただきご指導いただきました。5年生、6年生の社会科や家庭科の授業で、今の自分にできることや将来にわたって取り組もうと思うことを考えたり発表したりしました。公益財団法人消費者教育支援センター専務理事・主席主任研究員 柿野成美先生には「『未来ノート』にまとめ発表しあう姿や、実際にやってみる姿なども見られ、どの授業も子供たちが自分ごとと捉えて学習している。」ことを評価していただきました。また、保護者、地域の皆様のご協力や中学校との連携についても研究の大きな力になったとお話いただきました。今後2030年までに達成を目指すSDGsの取組についてもご指導いただきました。また、講師 弁護士 菊地幸夫先生には、「お金どうまくつきあおう」と題してご講演いただきました。菊地幸夫先生は「行列のできる法律相談所」をはじめ、多くのテレビ番組に出演されている、あの菊地弁護士です。ご講演は「安易にお金を手に入れよう」と考える若者によるトラブルや犯罪の話スタートに、規範意識や倫理感の育成を温かく育む一方、物事を批判的な目で見ること、強い意志をもちだまされない強さをもつことを教え続ける大切さについてご示唆いただきました。教育に造詣の深い菊地先生が「お金に目が眩んで心が変わってしまった若者を弁護士として関わり支える中で、若者が自己を省みてその心を変えた。」という話に大変感銘を受けました。そして、改めて消費者教育は、生き方教育そのものではないかと感じ入りました。今後も本校の教育活動の柱の一つにしたいと思えます。

講師の先生やご指導いただきました方々、ご協力いただきました地域・保護者の皆様にお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、心配な状況が続いております。「緊急事態宣言」が続く中、本校では、これまでに加えて下記のように感染症予防、拡大防止に努めております。子供たちには、誰もが感染する可能性がある中で、予防や対策に合わせて、感染した方へのお見舞いの気持ちをもつことが何よりも大切であると話しております。また、状況によって教育活動が一部変更になることがあります。できるだけ早めにお知らせいたしますが、ご了承いただけますようお願い申し上げます。

- ※手洗いの充実、徹底(登校時、給食前、遊びや体育後…等に加え、教室移動時・共用物使用後も実施)
- ※各教室前の消毒液の設置
- ※マスクの着用場面増(体育授業や休み時間にも原則着用)
- ※換気の充実(常時換気と時間ごとの換気)
- ※加湿(教室・特別教室)
- ※アクリル板の活用
- ※本校HP上のフォームを活用した欠席連絡システムの運用(2月1日開始予定。HPトップページをご覧ください。)

2月の行事予定

展覧会

1月15日、16日に展覧会がありました。今年度は、新型コロナウイルス対策として、保護者の皆様の鑑賞はWEB展覧会となりましたが、ご覧いただけましたでしょうか。児童は校内の廊下や特別教室に展示してある作品を、1クラスずつ鑑賞し、感想を書きました。



図工専科 三田村

各学年の出来事

～3年生～

「歯・口の健康づくり事業」

1月13日（水）に歯科衛生士さんと歯科校医の先生による歯や口の健康についての学習がありました。子供たちは、虫歯の原因や永久歯の大切さを学び、歯磨きのポイントや歯ブラシの選び方などを真剣に聞いていました。歯ブラシのブラシは、上の前歯2本分くらいがよいことや1か月に1回は歯ブラシを変えること、歯の場所による磨き方の違いを学び、授業後には「帰ったら家族にも伝えたい。」と友達と話していました。



3年担任

～4年生～

「タブレットPCを活用した学習」

2学期に、総合的な学習の時間や社会科の学習で、タブレットPCを活用した学習に取り組みました。そのことを生かして、冬休み中にタブレット内にある「ピクチャーキッズ」というソフトを活用して、冬休みの思い出を写真や文章でまとめ、発表しました。表紙にイラストを



入れたり、文字の色や大きさを変えたり、一人一人の工夫が素晴らしかったです。コロナ禍でも、楽しい思い出がたくさんありました。

4年担任

1	月	全校朝会 保健指導 委員会活動 読書月間始
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	全校朝会 4年クラブ活動
9	火	安全指導 3年そろばん教室
10	水	3年そろばん教室
11	木	建国記念の日
12	金	B時程 新入生保護者会 算数検定
13	土	土曜授業日
14	日	
15	月	全校朝会
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	4時間授業
20	土	
21	日	
22	月	全校朝会 4時間授業
23	火	天皇誕生日
24	水	保護者会（4・5・6年）
25	木	保護者会（1・2・3年）
26	金	6年生を送る会 読書月間終
27	土	
28	日	

リモート配信
で行います。

2月の生活指導

2月の生活目標「友達と助け合って生活しよう」

冬休みが明けてから1か月近くたちます。子供たちは残りの2か月を、この仲間と共に助け合って過ごします。友達と助け合うとは、どんなことがあるのでしょうか。例えば、給食当番は準備や片付けを同じ当番の人と協力すると、スムーズに配膳を始めることができます。また、掃除の時間は、一人では十分にきれいにすることができませんが、友達と協力して行うからこそ素早く終わらせることができ、クラスのみんなが気持ちよく生活することができます。

感染症の影響から近づいたり声を出したりする事が難しい状況ですが、さらなる感染症対策を呼び掛けた上でこれからも友達と助け合っていけるよう指導していきます。

生活指導